

# 水稲育苗ハウスを 利用したストック 栽培にチャレンジ！

みなさん、ストックの花をご存じですか？

花色は白、ピンク、ブルーなど豊富にあり、1本の花でも豪華に見えることから冠婚葬祭などを中心に使われている花で、鳥取県は全国第3位のストック産地です。

比較的低温に強く、無加温ハウスで栽培され、10月から4月まで関西方面を中心に出荷されます。

このストックを、水稲育苗後の空きハウスを利用して栽培する試験栽培に日南町笠木の『有限会社だんだん』が取り組まれました。

7月中旬に種をまき、水稲の収穫が終わる10月に出荷するので、水稲と作業が重なる心配がないことがこの試験で分かりました。

ストックは八重咲きと一重咲きがあり、市場で人気のある八重咲きのみ出荷するので、通常、幼苗期に八重咲きを見分けて間引きますが、今回は、初心者でも栽培し

やすい間引かなくても八重咲き率90%以上の品種を栽培しました。

花市場では、数量の少ない10月に出荷するので歓迎された反面、品種については茎の硬く、花穂の締まったものを求められました。

日野郡のような中山間地で栽培した場合、

①水稲育苗ハウスを利用し、小面積でも、比較的少ない労力で所得が得られる。

②平坦部より早く咲くので有利  
③栽培期間が短く、雪が降る前に収穫を終えることが可能。

といった利点があります。みなさんもストック栽培にチャレンジしてみませんか？



**問** 日野振興局 日野農業改良普及所  
電話0859-72-2026

# 日野郡のおいしい旬を伝えます！

お正月用もちの製造が盛んな時期となりました。地域の加工所は、米を蒸す蒸気やつきたての餅の湯気が立ちこめています。手間をかけて保存食を作らなくなりつつある現代において、郷土の食文化を守るこの風景は日野郡の財産だと感じます。

日野郡で主に栽培されている糯品種に「ヒメノモチ」と「鈴原糯」があります。「ヒメノモチ」はなめらかでコシがあるのが特長です。「鈴原糯」は特有の粘りと伸びの良さや煮崩れしにくいという特長があります。平場の餅米と比

### 日野郡内のお餅生産団体

日南町	
月のうさぎ	いばら元気会
日南振興株式会社	大宮まちづくり協議会
ホームランド多里	長谷川商店
もち工房日南ふっくら娘	

日野町	江府町
日野町農産物加工所大夢多夢 菅福元気邑	みちくさ工房

## 12月の旬 お餅

べて日野郡の餅米は、寒暖差のある環境で育つことから甘みが強いのは2つに共通して言える特長でしょう。

日野郡には、たくさんのお餅を製造する団体があります。(左図) 雑煮、きなこや砂糖醤油をつけて、という食べ方は定番ですが、その他にも様々な料理法で楽しめます。今回は、手軽に作れる『マヨネーズ餅』をご紹介します。定番の食べ方にあきてしまった時やお客様へのちょっとした「おもてな・し」にお試ください。

### おすすめ レシピ紹介 こんがりマヨネーズ餅

- 餅は4等分に切っておく。
- 熱したフライパンにマヨネーズと餅を入れ、弱火～中火で焼く。
- 餅が軟らかくなったら、火を少し強くし、焦げ目をつける。
- 仕上げに粗挽きのブラックペッパー(ポイント!)をふりかける。お好みで、茹でたブロッコリーと一緒に焼いてもおいしいです。

**問** 日野振興局 日野農業改良普及所  
電話0859-72-2026